

社会福祉士の実践と「問い」：小さな疑問から始まる実践研究

生涯研修センター 調査研究部会 担当理事 淡路和孝

大阪社会福祉士会(以下、本会)生涯研修センターには「調査研究部会」が設置されています。

「研究」と聞くと、「自分には関係ない」「学者のようで敷居が高い」と感じる方も多かもしれません。ですが、私は現場で活動する社会福祉士だからこそ、実践研究に取り組む意義があると考えています。その理由を、「実践」と「問い」という視点からお伝えします。

皆さんは日々、多様な現場で社会福祉実践に取り組んでおられることと思います。そのなかで、「制度が十分でないために支援が難しい」「もっとよい支援の方法があるのではないか」といった小さな疑問を感じることはないでしょうか。これらの疑問が研究の出発点につながります。

おすすめしたいのは、実践の中で浮かんだ疑問を“問いのかたち”で書き出してみることです。

たとえば

- 要介護高齢者が施設に入所した際、家族と信頼関係を築くための相談支援とは何か？
- なぜ私の地域では、知的障がいのある人の意思決定支援が十分に行われていないのか？

このように疑問文を書き出せた時点で、すでに「研究の入り口」に立つことができます。研究を始める第一歩は、リサーチク

エスチョン(研究の問い)を立てることからはじまります。

ただし、“問い”が書けたとしても、「そこから研究にどうつながればよいか分からない」という声を多く聞かれます。そこで、本会では会員の皆さんを対象に「実践研究ゼミナール」を開催しています。これまでも、疑問文を書くことがやっとだった参加者が「実践研究ゼミナール」における報告を経て、大阪社会福祉士学会や近畿ブロック大会、さらには全国大会で発表するまでに成長されています。

「実践研究ゼミナール」では年度始めに参加者を募集しています。今年度の募集は終了しましたが、来年は4月号の広報誌「なにわだより」に案内を同封する予定です。関心のある方は、ぜひ参加をご検討ください。

最後になりましたが、去る11月15日には第13回大阪社会福祉士学会が開催されました。ご参加くださった皆さま、そして当日ご登壇くださった皆さま、そして当日スタッフの方々にはこの場をお借りして心よりお礼申し上げます。

また、来たる2026(令和8)年2月14日・15日には「第33回社会福祉士近畿ブロック研究・研修 京都大会」が開催されます。本会では、1日目の2月14日に自由研究発表分科会を担当いたします。こちらにつきましても、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



(公社)大阪社会福祉士会 生涯研修センター 調査研究部会 主催

実践研究ゼミナール

- 従来から実施している少人数での演習形式で意見交換や情報提供などを行う「実践研究ゼミナール」を今年度も開催いたします。昨年度に続き、**年4回を1クールとして参加者を固定して実施します。**
- **昨年度、実践研究ゼミナール参加者から複数名、大阪社会福祉士学会や近畿ブロック研究・研修大会に発表されるなど実践研究の気運が高まっております。**
- 各学会で発表までスケジュールを計画的に行うために、**年度初めに一括して参加者を募集することにし、開催は原則対面とします。**

参加対象者

- 社会福祉士会の会員で、下記の①、②のように日頃の実践を発表したい、原稿にまとめたいて考えている人
 - ①大阪社会福祉士学会、近畿ブロック研究・研修大会、日本社会福祉士会全国大会等で実践報告、実践研究を発表したいと考えている人
 - ②『大阪社会福祉士』『社会福祉士』等に原稿(論文・実践報告など)を投稿したいと考えている人
- 定員:10名程度

内容

- 少人数での演習形式で、参加者が実践報告・実践研究を発表したり、投稿原稿としてまとめたりすることをサポートします。
- 参加者の報告に対して、参加者同士の意見交換や情報提供などを行います。調査研究部会の委員も参加しますが、講義等を行うものではありません。

※学位取得のサポートを目的としたものではありません。学位論文に関する報告はご遠慮ください。

地域
情報

「生きづらさ」と私— コーヒーと社会福祉士が出会う時

北河内支部 広報委員 鬼木友希

7月21日、ソーシャルワーカーデーという記念すべき日に、北河内支部は研修会を開催しました！

今回の講師は、コーヒー焙煎所「Encore! Coffee Roastery」のオーナー、杉山勝幸さん。テーマは、ずばり「当事者から学ぶ発達障がい～コーヒー屋の僕らが社会福祉に関わる理由～」。定員56名の会場は満員御礼！このテーマへの関心の高さを肌で感じました。

講演は、杉山さんのこれまでの半生を振り返る、とてもパーソナルなお話からスタート。発達障がい当事者として「生きづらさ」とどう向き合ってきたか、親御さんのこと、不登校、転職を繰り返す中でもがき続けた経験…。そして、コロナ禍で一時は事業形態の変更も考えたという葛藤。

そんな中で、福祉施設や団体とのコラボが生まれ、コーヒーが社会との新しい接点になっていった経緯を、情景が目につくような語り口で伝えてくださいました。



杉山さんの飾らない言葉は、参加者一人ひとりの心に深く響き、「当事者の生の声を聞いたのは本当に貴重な機会だった」「特性を仕事に活かすヒントをもらえた」「明日からの支援に活かしたい」といった、熱量の高い感想が続々と寄せ

られました。コーヒーという日常にある身近な存在を通じて、福祉の新しい可能性を探る、気づきと共感に満ちた実りある研修となりました。

皆さんも大阪市城東区にお立ち寄りの際は、ぜひ「Encore! Coffee Roastery」へ。北河内支部では、これからも「私」と「福祉」を繋ぐような、多彩なテーマで研修会を企画していきます！他支部の方も大歓迎なので、お気軽にご参加ください！

参加者募集中！

第33回 近畿ブロック社会福祉士会研究・研修 京都大会

平安な世の中を目指して 未来に向けた発信を
～多様性を尊重する社会正義とソーシャルワーク～

開催日：2026年2月14日(土曜日) 15日(日曜日)

会場：花園大学

参加費：会員 2日間 7,000円／1日のみ 4,000円

※詳細は当会HPに掲載中

WEBでの申込：https://www.mwt-mice.com/events/jscsw_kinki33

申し込み締め切り：2026年1月19日(月曜日)

参加費振込期日：2026年1月26日(月曜日)



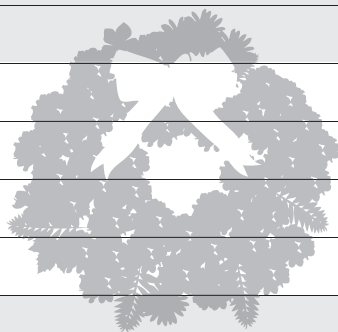
皆様のご参加をお待ちしています！



活動予定

2025 12月

1 月	なにわだより発行／相談C支援班会議
2 火	
3 水	
4 木	
5 金	
6 土	
7 日	受験対策:直前ゼミ④
8 月	
9 火	理事運営会議
10 水	地域包括NW委員会
11 木	生涯研修部会
12 金	
13 土	
14 日	基礎研ⅡⅢ
15 月	
16 火	
17 水	
18 木	
19 金	相談C支援班会議
20 土	ぱあとなあ必須研修
21 日	受験対策:直前ゼミ⑤
22 月	
23 火	
24 水	
25 木	
26 金	SV会議
27 土	
28 日	
29 月	
30 火	
31 水	



2026 1月

1 木	
2 金	
3 土	
4 日	
5 月	相談C支援班会議
6 火	
7 水	
8 木	
9 金	
10 土	
11 日	受験対策:超直前ゼミ
12 月	
13 火	理事運営会議
14 水	地域包括NW委員会
15 木	生涯研修部会／市民後見人担当者会議
16 金	
17 土	
18 日	受験対策:超直前ゼミ／基礎研ⅡⅢ
19 月	
20 火	相談C運営会議
21 水	
22 木	支部長事務局長会議／SV会議
23 金	
24 土	ぱあとなあ継続研修
25 日	
26 月	
27 火	
28 水	
29 木	
30 金	
31 土	



なにわの掲示板

本会HP会員ページのID／PWについて

会員ページの閲覧にはID／PWが必要です。ID／PWは新入会時の資料送付状に記載しています。わからない方は、必ずHPのお問い合わせフォームで会員番号・氏名を明記の上お問い合わせください。電話ではお答えできません。

住所・勤務先などの変更について

住所・自宅、携帯電話番号・勤務先など変更があった場合、本会HP会員ページへ変更届を掲示していますので忘れずに提出してください。

事務局の電話・窓口対応時間について

事務局の電話対応時間を10:00～12:30、13:15～17:00とさせていただきます。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

事務局の年末年始について

12月27日(土)から1月4日(日)まで事務局は休業をいたします。悪しからずご了承ください。

当会への寄付について

皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、公益活動を支える寄付行為を継続して頂きますよう重ねてお願い申し上げます。口座名はすべて「公益社団法人 大阪社会福祉士会」です。

■後見活動の報酬などからの寄付

下記の相談センター寄付用の口座いずれかへお振込み願います。

三菱UFJ銀行 上町支店 普通預金 1108580

ゆうちょ銀行 ○九九(ゼロキウキウ)店

当座預金0237090

郵便振替口座 00970-8-237090

※受任寄付金8,000円/件に加えて報酬寄付金(必要経費を除いて上限2割程度)の寄付をお願いしています。

■会推薦の委員会(審査会等)報酬等の寄付

下記の一般寄付金用の口座へお振込み願います。

三井住友銀行 上町支店 普通預金1193438

※委員推薦の要件として「寄付」をお願いしています。原則2割程度で年間上限を3万円/年としています。2023年度分2024年度分の寄付がお済みでない場合は重ねてご協力をお願いします。なおご寄付が確認できない方へは別途ご連絡を差し上げます。

■一般寄付のお願い

上記以外の寄付もお願いしています。

三井住友銀行 上町支店 普通預金1193438

でのご協力をお願いします。

編集後記

「クリスマスキャロルが流れる頃には～♪」30数年前、滋賀の山奥の施設で監禁もとい泊まり込みでの1ヶ月、社会福祉士実習を終え京都に戻ってくるとこの曲が流れていました。実習前はまだあたたかかったのに… 12月になると想い出す曲です。皆さんのクリスマスソングはどんな曲ですか？

(元実習生)

大阪社会福祉士会 会員数(10月末現在) 2,465名



公益社団法人 **大阪社会福祉士会**

Osaka Association of Certified Social Workers

〒542-0012 大阪市中央区谷町七丁目4番15号 大阪府社会福祉会館内(1階)

編集責任者：(公社)大阪社会福祉士会 会長 吉田祐一郎

事務局開局時間／月～金 平日 10:00～12:30、13:15～17:00

TEL 06-4304-2772 FAX 06-4304-2773 E-mail ofuku@oacsw.or.jp URL <http://www.oacsw.or.jp/>